

此鳥大さ鳩ほども有、鷦の毛色也、空に飛行する時はかすかにみへる、總羽すさまじく聞ゆるもの也。皆長く目至て大きく、飼鳥には好ざるものにて、ペ鳥にはある也。

〔親元日記〕文明十五年正月廿五日己未、兵庫殿御進上、毎月御精進解分、鳴一折卅鯛三以上長谷へまいる。

〔醒睡笑〕八頓作

大坂にて鳥屋町を逸興なる男、鳴といふ鳥かはうくといふてありく、珍らしき買てやとおもひよびよせ、雲雀を、これこそ鳴なりとて賣りぬ、山家に歸り見すれば、なかく鳴にはあらず、うつけたりと叱られ、又はるべく大坂にもちゆきもどさんといふ時、鳥賣、それは物を知らぬ人の申す事よ、鳴は一いろならず、二色ならず、百しきとて百色あるぞと、實にとおもひ、又とりて行きたり、

〔宜禁本草坤土産諸禽〕六鶴 蝗 多品、其狀圓而肥者味堪調和、是謂保土志義、自夏末至新秋特賞之。下略

功

〔雍州府志六土產〕六鶴 蝗 多品、其狀圓而肥者味堪調和、是謂保土志義、自夏末至新秋特賞之。下略

〔食物和歌本草〕六鳴

鳴は泄瀉赤白痢にも藥也、五臟おぎなひ熱結を去。鳴はよく腎水を益精汁の盡るにつねにたえず用る。

〔古事記中神武〕弟宇迦斯之獻大饗者、悉賜其御軍、此時歌曰、宇陀能多加紀爾志藝和那波留和賀麻都夜志藝波佐夜良受伊須久波斯久治良佐夜流。下略

〔三代實錄一清和〕天皇諱惟仁。中略嘉祥三年十一月二十五日戊戌立爲皇太子、于時誕育九月也、先是
有童謡云、大枝乎超天、走超天、騰躍止利超天我那護毛留田仁耶、搜阿左理食無志岐耶、雄々